

自分スタイルの確立！ 通信制

可能性への挑戦！ 全日制

2025.05.30

教育実習生がやってきた！

母校で輝く2人のチャレンジストーリーが開幕！！

体育教員目指して！母校でチャレンジ ～藤崎颯汰さん～

「生徒一人ひとりに寄り添う授業で、主体的な学びを引き出す」

掲げる2つのテーマ

本校卒業生であり、東海大学湘南キャンパス体育学部体育学科出身の藤崎さんが、3週間の教育実習に臨んでいます。藤崎さんは「生徒の実態に合わせた授業展開」と「主体的学びの引き出し」を二大テーマに掲げ、大学時代の体験実習で感じた課題を母校で解消しようと意欲を見せています。

大学での体験と高校での学び

大学2、3年次の夏休みに公立高校で授業体験をした際、生徒の学力や興味の差を踏まえた指導が十分でなかった経験を原点に、「体育だけでなく生徒自身が考え、行動できる時間をつくりたい」と話します。高校時代の創立100周年行事では実行委員長を務め、仲間や教職員と協働する中でコミュニケーションの大切さを学びました。

メッセージと今後の抱負

藤崎さんは「挑戦を通じて新たな環境に身を置くことで、自分を磨き、可能性を広げてほしい」と在校生へメッセージ。体育の授業だけでなく、生徒の人生に寄り添う教員を目指して実習最終日まで全力を尽くします。



国語教員目指して！心に響く国語授業 ～篠塚帆乃佳さん～

「分かりやすさと楽しさで、言葉の魅力を伝えたい」

教育実習への思い

鶴見大学文学部日本文学科出身の篠塚ほのかさんが、本校での3週間の教育実習に取り組んでいます。高校時代に会った国語の先生の「面白く分かりやすい授業」に感銘を受け、「私も生徒に楽しさと理解を届けたい」と国語教員を志望。

実習では、生徒一人ひとりの興味や学習状況に応じた教材選びと対話型の授業づくりを目標としています。

部活動経験を活かした授業

軽音楽部でのライブの成功を通じて「協働と達成感」を実感した経験を活かし、国語の授業でもグループワークや発表を取り入れ、生徒主体の空間づくりに挑戦したいそうです。

また、「教える側」と「学ぶ側」の距離を縮める工夫を重ねていきたいと語っています。

在校生へのエール

篠塚さんは、「自分の好きなことに自信をもって取り組むことで、学びも日常も豊かになる」と在校生にエールを送ります。

言葉の大切さを伝えるため、笑顔あふれる授業を展開し、教員としての第一歩を力強く踏み出しています。



チャレンジ! THE 授業 Week×2

「1週目は“挑戦”、2週目は“進化”」—授業で変わる、君と私—



本校では6月9日（月）から2週間にわたり、全校をあげて「チャレンジ! THE 授業 Week×2」を実施します。

第1週（6月9～13日）は「挑戦」、第2週（6月23～27日）は「進化」をテーマに、授業の質向上を目指し、教職員と生徒がそれぞれの立場で授業にチャレンジする特別期間を設ける、授業を一新する取り組みです。

小さな挑戦を積み重ねることが、大きな変化へとつながることが期待されます。

【校長からのメッセージ】

皆さん一人ひとりのチャレンジが、授業の質を飛躍的に高めます。全員参加で、学びの新時代を切り拓きましょう！

さあ、全校あげて“挑戦”の第1週をスタートさせましょう！次の2週目の“進化”でさらに飛躍する皆さんの姿を楽しみにしています。



2026年度入学生用スクールガイド 間もなく上梓!



来年度入学生用のスクールガイドが間もなく出来上がります。

制作に協力してくれた（モデルを務めてくれた）生徒の皆さんに改めて感謝申し上げます。皆さんには、出来上がり次第、お渡ししますので、楽しみに待っていてください。

また、「知り合い（後輩やその保護者等）に配りたいので何冊か欲しい」という生徒さんは、広報担当の先生まで申し出てください。

スクールガイドの一部（左；全日制、右；通信制）

